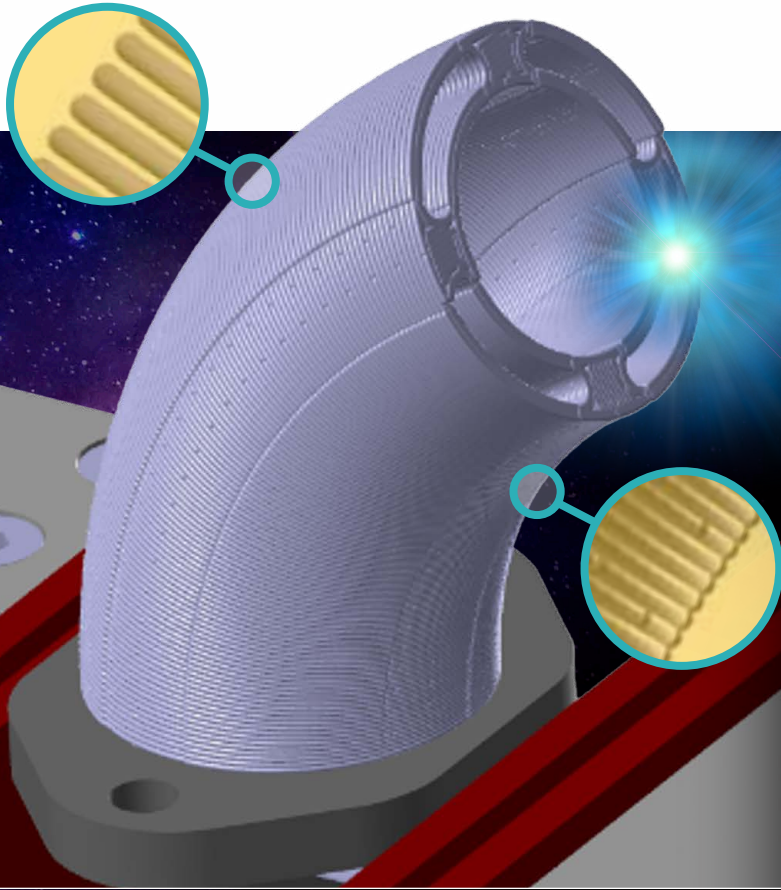


自由度、精度が格段に向上

レーザ金属積層アプリケーション

ADDITIVE MASTER LUNA

V8 新機能



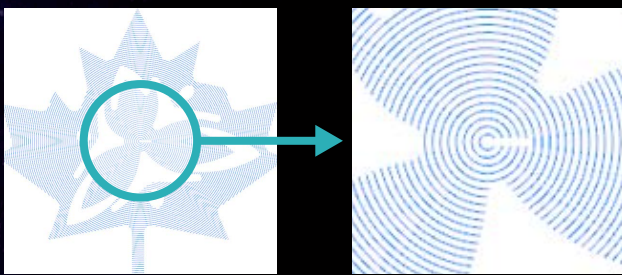
レイヤー毎の高さを可変にできる

スパインスライス

AMスパインスライス機能は、通常のスライス平面から積層パスを生成するのではなく、モデルの中心軸に沿った平面から積層パスを生成します。

このツールパスでは、各レイヤー毎にビードの高さが可変になります。

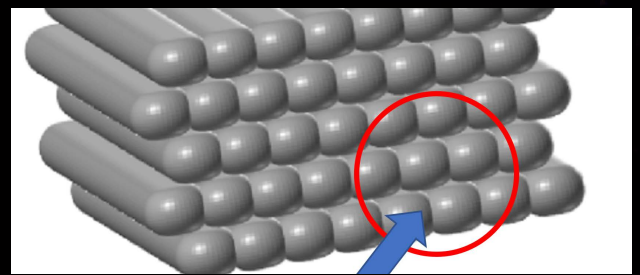
結果として曲がったパイプのような形状もモデル分割なしで積層が可能になります。



均等オーバーラップ積層

AM均等オーバーラップツールパスは任意に定義したパターンパスを均等なオーバーラップ量でオフセットします。

本機能を使用することで隙間のない積層結果を得ることが出来ます。



レイヤー間でビード位置をオフセット

AM均等オーバーラップでは、レイヤー間でビード位置をオフセットさせることが出来ます。

下位層の谷部に上位層のビード中心が重なるようレイヤー間でビード位置をオフセットすることで下層レイヤーで積層結果が谷になる領域を埋めることが出来ます。